

「うきはブランド推進隊」～退任されたみなさん、ありがとうございました～

地域外の人材を誘致し地域力を高める「地域おこし協力隊」の制度により、平成26年以降、順次10人が移住され、「うきはブランド推進隊」としてミッションに取り組まれてきました。今回、3月末をもって退任された5人から今の思いを寄せていただきました。なお、全員が市内に定住されます。御活躍を期待しています。

馬場 亮子さん
(観光ツーリズムプランナー)



福岡市に住んでいた頃から気になっていたうきはですが、移住してますます大好きになりました。優しくオーブンに迎え入れてくださる地元の方々のお蔭で、仕事でもプライベートでも最高に充実した2年9か月を過ごすことができました。

良質な食べ物や水、素敵なお店、隅々まで美しい風景。うきは暮らしの効果か、移住後に子供を授かりました。妊娠中、産後にかけて仕事と出産子育てを両立できるような親身に応援してくださった市役所の方々にも心から感謝しています。

今後もうきはで子育てしながら、引き続き海外との芸術・文化をテーマにした交流に少しでも貢献できるように活動を続けていきたいです。うきはの一員として、家族ともども末永くよろしくお願い致します！

小崎 尚美さん
(地域資源活用プランナー)



あっという間の2年9か月でしたが、一つ一つの活動を思い出すと長かったような気もします。着任してから記録を見ていると、ずっと周りの皆さんに支えられ、刺激を受けて活動してきたのだなと感謝の気持ちでいっぱいになります。資源活用プランナーとして、木や竹の活用方法を試行錯誤したり、木の育の取り組みをしたりしてきましたが、もっとできることがあったなと反省する所も多々あります。これからもできるだけイベント等に参加し、うきはの魅力を発信していきたいと思っています。

これまで本当にお世話になりました。今後とも大好きなうきはのために挑戦を続けていきますので、よろしくお願ひいたします。

大久保 翔さん
(移住・定住プランナー)



都会と地方をつなぐ仕事が見たいと思い、現場を知るためうきはに飛び込んだのが3年前でした。最初は上手いかな、ことばかりでしたが、時間をかけてうきは市の方々と関係を築いていく中で、ふと気付いた時に少しずつ歯車が回り出すことに充実感ややりがいを感じたことが何より印象に残っている瞬間です。また、任期の間では達成できなかった事やまだまだやりたい目標も増えていき、ここに残ってずっとやっていきたいという気持ちがいっしょに芽生えていました。本当に地域や職場の皆様には優しく目を掛けてもらったので、これからもうきは市の職員として仕事で少しでも恩返し・貢献ができればと思います。今後ともよろしくお願ひします。

河野 真希子さん
(ブランディング推進デザイナー)



あっという間の2年半
→右の写真で手に持ってるグラスの中は焼酎ではなくお水です

4月から、吉井町のお家に引越してはります。
(仕事場兼住居)

仕事中はデザイン以外に関西で働いてみた...
色んな挑戦が来れば良いなとも思っています

本当にありがとうございます。
うきはラブ！
今度こそおわり♡

當山 恒顕さん
(農林業振興プランナー)



うきはは市地域おこし協力隊として着任して、2年がたち退任することとなりました。4月からは、うきは市内の農家さんにお世話になります。市役所は離れますが、どちらかというところからが「スタート」という感じがしています。任期中には、うきは市役所の方々を始め、うきは市内の方々に大変お世話になりました。感謝してもしきれません。うきは市で過ごす中で、山林の豊かな自然や農業が創り出す風景、歴史的な街並み、活発で故郷に誇り持っている人々などすっかり「うきは市」に魅了されました。将来的には、うきは市内で農業を営めるようにコソコソと頑張っています。